

令和4年度

第2回長野市国民健康保険運営協議会

資料

国民健康保険課

医療連携推進課

目 次

- 資料 1** 令和3年度 国民健康保険特別会計（事業勘定）決算調書概要
令和3年度 国民健康保険特別会計（事業勘定）決算概要
平成2年度・令和3年度決算 構成比
国民健康保険特別会計（事業勘定）の収支状況と基金残高
．．． 1～4ページ
- 資料 2** 収納状況．．． 5ページ
- 資料 3** 保険給付費の状況．．． 6ページ
- 資料 4** 長野市国民健康保険第一期財政健全化計画（平成30年度～令和4年
度）に基づく取組状況 ー法定外繰入5億円の削減に向けてー
．．． 7ページ
- 資料 5** 令和3年度 国民健康保険特別会計（直診勘定）決算概要
令和3年度 国民健康保険特別会計（直診勘定）決算 前年度比較
令和3年度 国民健康保険特別会計（直診勘定）決算構成比
診療収入の推移、事業勘定繰入金（国保特別調整交付金）の推移、
一般会計繰入金の推移、診療所別の状況（令和3年度決算状況）
（年度別診療の状況）
．．． 8～12ページ
- 資料 6** 長野市国民健康保険事業第二期財政健全化計画の全体構成（案）
について．．． 13ページ

令和3年度 国民健康保険特別会計（事業勘定）決算調書概要

歳入

(単位:円)

科目区分	予算現額 A	決算額 B	差引 C(B-A)	備考
1 国民健康保険料	5,916,042,000	6,386,454,891	470,412,891	
2 使用料及び手数料	3,540,000	3,016,417	△ 523,583	督促手数料等
3 国庫支出金	161,000	27,309,000	27,148,000	
4 県支出金	24,306,567,000	24,223,015,255	△ 83,551,745	保険給付費等交付金(普通・特別)
5 財産収入	1,471,000	1,395,926	△ 75,074	運用利子
6 繰入金	3,008,685,000	2,510,000,000	△ 498,685,000	一般会計からの繰入金
一般会計				
法定分	2,408,685,000	2,321,500,000	△ 87,185,000	
法定外分	300,000,000	188,500,000	△ 111,500,000	
小計	2,708,685,000	2,510,000,000	△ 198,685,000	
基金	300,000,000	0	△ 300,000,000	
7 繰越金	643,024,000	1,138,373,216	495,349,216	前年度繰越金
8 諸収入	40,575,000	294,968,105	254,393,105	保険給付費等交付金返還金
9 財政安定化基金借入金	1,000	0	△ 1,000	
歳入合計	33,920,066,000	34,584,532,810	664,466,810	

歳出

(単位:円)

科目区分	予算現額 D	決算額 E	差引 F(D-E)	備考
1 総務費	446,029,000	411,277,234	34,751,766	職員人件費、システム改修費
2 保険給付費	24,118,229,000	23,869,306,233	248,922,767	医療費の給付等
3 国民健康保険事業費 納付金	8,502,709,000	8,390,952,289	111,756,711	県への納付金
4 財政安定化基金拠出金	1,000	0	1,000	
5 保健事業費	362,989,000	319,674,436	43,314,564	特定健診や特定保健指導等
6 積立金	1,471,000	1,395,926	75,074	基金積立
7 諸支出金	483,638,000	432,753,279	50,884,721	保険給付費等交付金返還金
8 予備費	5,000,000	0	5,000,000	
歳出合計	33,920,066,000	33,425,359,397	494,706,603	

歳入歳出差引額	歳入決算額 34,584,532,810	歳出決算額 33,425,359,397	差引額 (次年度繰越金) 1,159,173,413
---------	-------------------------	-------------------------	----------------------------------

令和3年度 国民健康保険特別会計(事業勘定) 決算概要 (令和2年度決算額と比較)

歳入

(単位:円)

科目区分	令和3年度 決算額 A	令和2年度 決算額 B	増減額 A-B	対前年 度比 %	備考(主な増減理由)	
1 国民健康保険料	6,386,454,891	6,422,054,377	△ 35,599,486	99.4%	被保険者の減及び新型コロナウイルス感染症に係る保険料減免に伴う減	
2 使用料及び手数料	3,016,417	3,470,380	△ 453,963	86.9%	督促手数料等の減	
3 国庫支出金	27,309,000	91,136,000	△ 63,827,000	30.0%	新型コロナウイルス感染症に係る保険料減免に対する補助金及びシステム改修に係る補助金の減	
4 県支出金	24,223,015,255	23,697,854,136	525,161,119	102.2%	保険給付費等交付金の増	
5 財産収入	1,395,926	2,980,725	△ 1,584,799	46.8%	支払準備基金積立金運用利子の減	
6 繰入金	一般会計	2,510,000,000	3,055,520,000	△ 545,520,000	82.1%	財政健全化計画を上回る法定外繰入金の減
	うち 法定・基準内	2,321,500,000	2,431,486,000	△ 109,986,000	95.5%	
	うち 法定外(国保分)	188,500,000	400,000,000	△ 211,500,000	47.1%	
	国保分計	2,510,000,000	2,831,486,000	△ 321,486,000	88.6%	
	うち 法定外 (後期高齢者健診分)	0	224,034,000	△ 224,034,000	-	
	基金	0	0	0	-	
	計	2,510,000,000	3,055,520,000	△ 545,520,000	82.1%	
7 繰越金	1,138,373,216	315,595,107	822,778,109	360.7%	前年度繰越金の増	
8 諸収入	294,968,105	365,176,372	△ 70,208,267	80.8%	国民健康保険事業費納付金精算分の減	
9 財政安定化基金借入金	0	0	0			
歳入合計	34,584,532,810	33,953,787,097	630,745,713	101.9%		

基金残高等

(単位:円)

	30年度決算額	令和元年度	令和2年度	令和3年度決算額
基金残高(年度末)	1,221,793,883	1,223,712,204	1,226,692,929	1,228,088,855
一般会計繰入金	3,305,581,000	3,228,744,000	3,055,520,000	2,510,000,000
次年度繰越金	653,256,111	315,595,107	1,138,373,216	1,159,173,413

歳出

(単位:円)

科目区分	令和3年度 決算額 C	令和2年度 決算額 D	増減額 C-D	対前年 度比 %	備考(主な増減理由)
1 総務費	411,277,234	464,500,540	△ 53,223,306	88.5%	システム改修費等による減
2 保険給付費	23,869,306,233	23,138,265,228	731,041,005	103.2%	療養給付費等の増
3 国民健康保険事業費納付金	8,390,952,289	8,306,271,002	84,681,287	101.0%	保険給付費の増加に伴う事業費納付金の増
4 財政安定化基金拠出金	0	0	0	-	
5 保健事業費	319,674,436	526,700,224	△ 207,025,788	60.7%	特定健診、特定保健指導者数の減
6 積立金	1,395,926	2,980,725	△ 1,584,799	46.8%	支払準備基金積立金運用利子の減
7 諸支出金	432,753,279	376,696,162	56,057,117	114.9%	保険給付費等交付金返還金の増
8 予備費	0	0	0	-	
歳出合計	33,425,359,397	32,815,413,881	609,945,516	101.9%	

形式収支(繰越金)

	歳入	歳出	歳入歳出差引
R3	34,584,532,810	33,425,359,397	1,159,173,413
R2	33,953,787,097	32,815,413,881	1,138,373,216

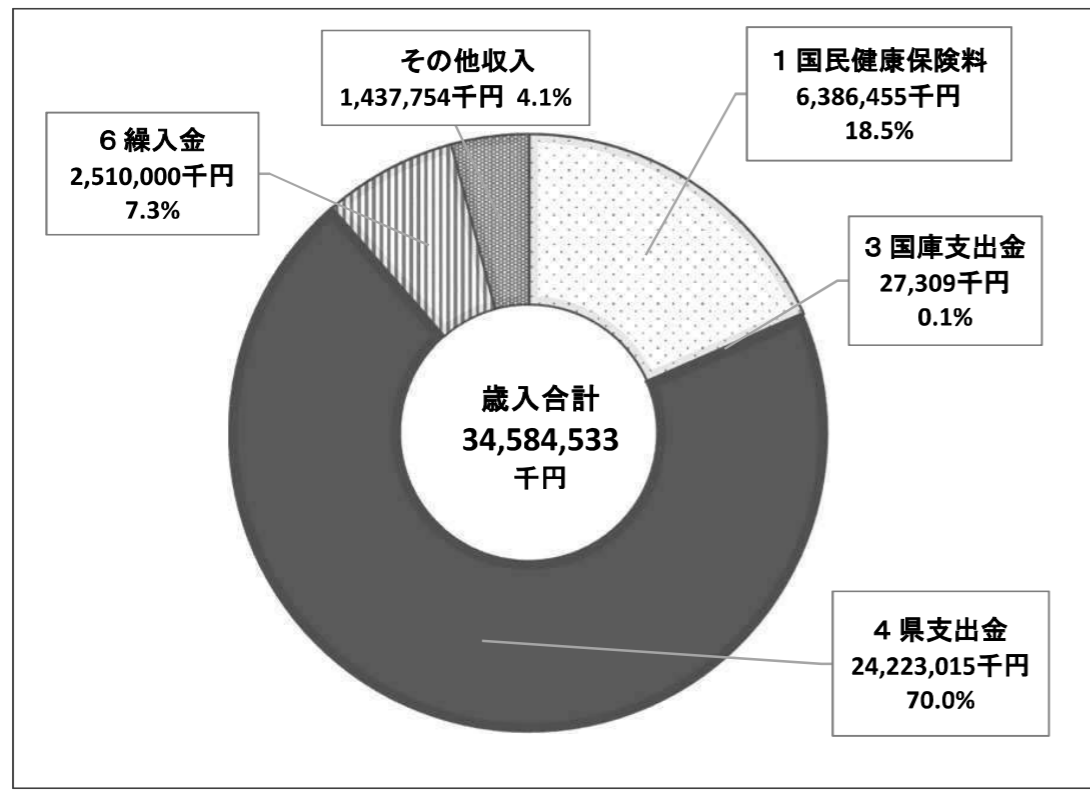
単年度経常収支

	歳入歳出差引額	基金繰入金	前年度繰越金	基金積立金	単年度経常収支
R3	1,159,173,413	0	1,138,373,216	1,395,926	22,196,123
R2	1,138,373,216	0	315,595,107	2,980,725	825,758,834

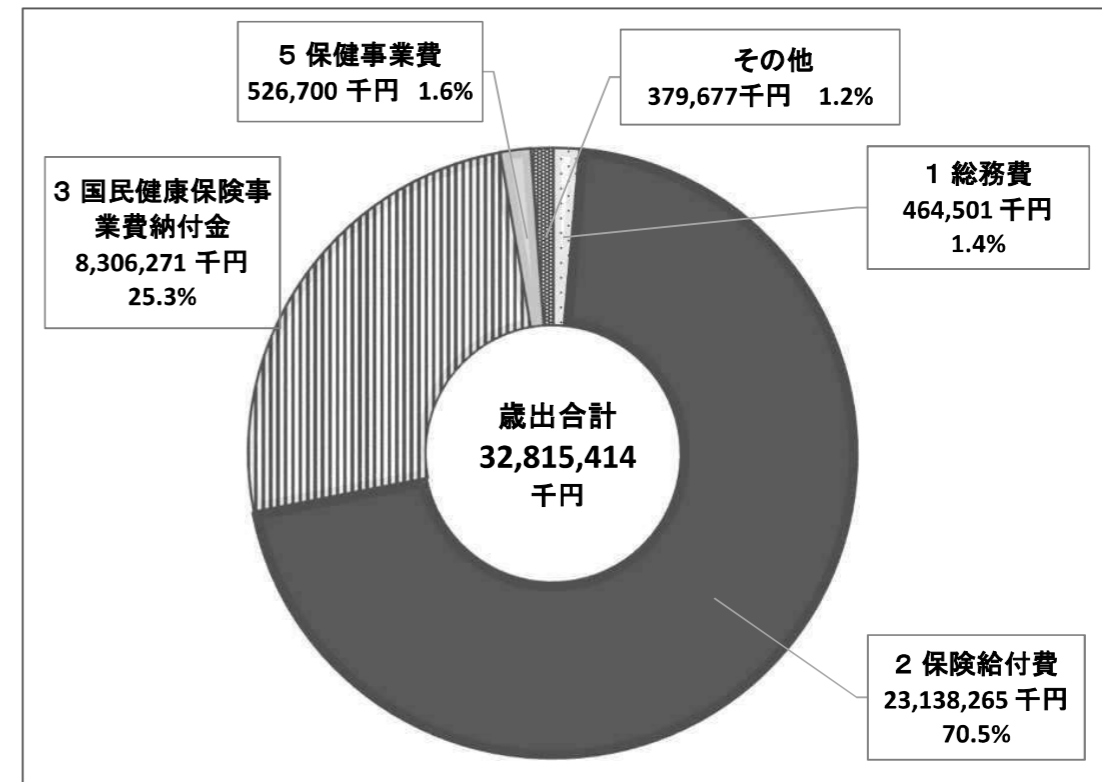
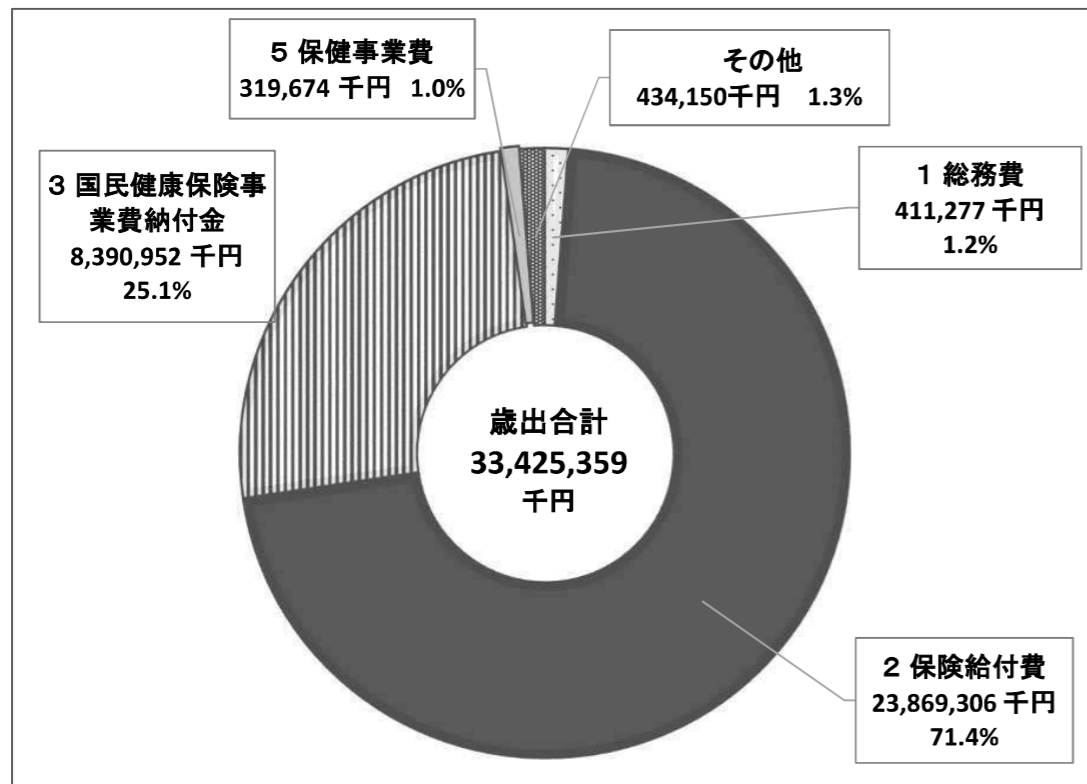
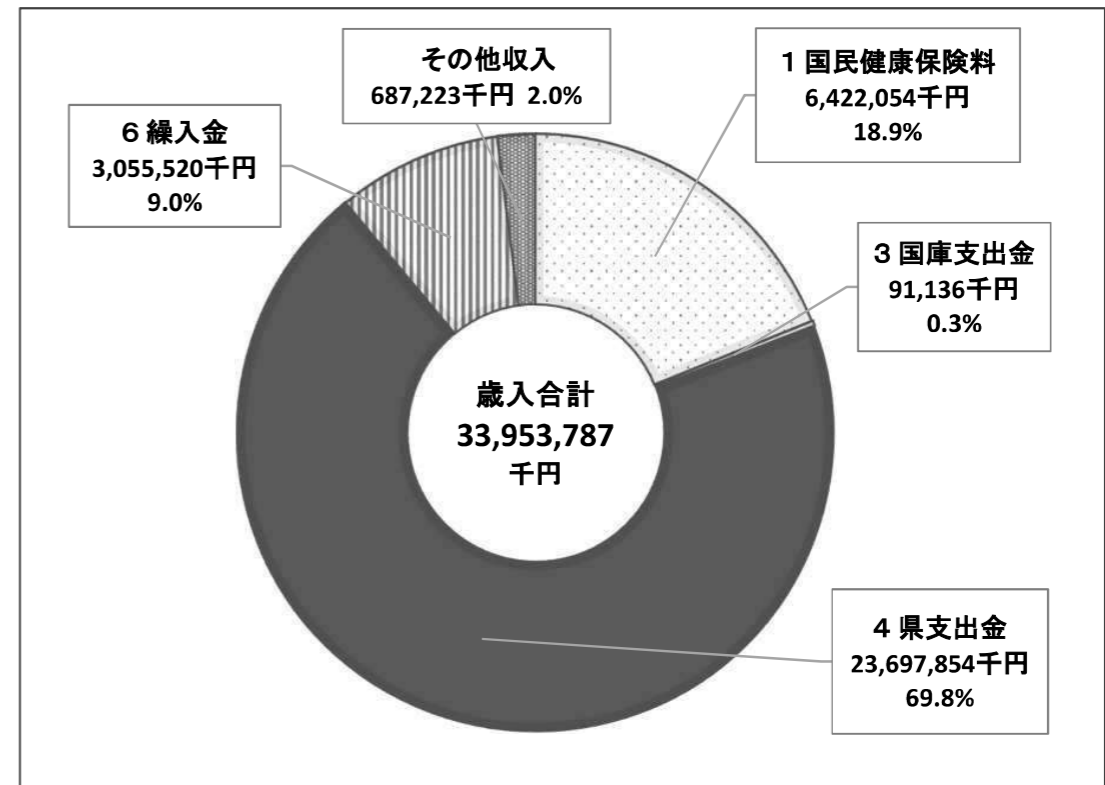
被保険者数(4月~3月平均)

	R2年度	R3年度	増減	増減率
一般	71,078人	70,136人	△ 942人	△ 1.3%

令和3年度 国民健康保険特別会計(事業勘定)決算 構成比



令和2年度 国民健康保険特別会計(事業勘定)決算 構成比



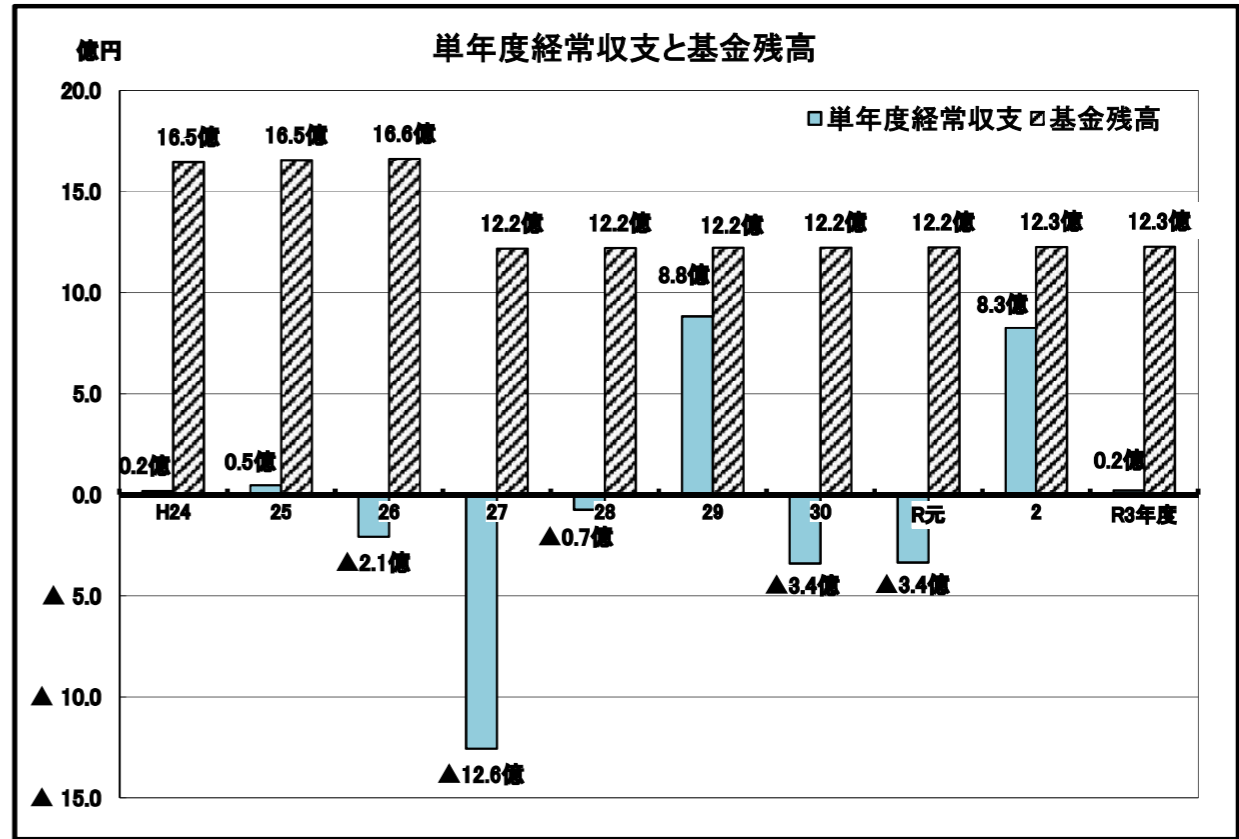
国民健康保険特別会計(事業勘定)の収支状況と基金残高

(単位：千円)

年度	歳入 A	歳出 B	形式収支 C(A-B)	基金繰入金 D	前年度繰越金 E	基金積立金 F	基金残高 H	単年度 經常収支 G(C-D-E+F)
24	35,976,656	34,801,237	1,175,419	0	1,163,331	6,714	1,645,473	18,802
25	36,804,526	35,589,932	1,214,594	0	1,175,419	8,638	1,654,112	47,813
26	36,997,127	35,996,806	1,000,320	0	1,214,594	6,777	1,660,888	▲ 207,497
27	41,648,013	41,460,896	187,117	450,000	1,000,320	6,428	1,217,316	▲ 1,256,775
28	40,734,840	40,624,050	110,790	0	187,117	2,618	1,219,934	▲ 73,709
29	40,723,214	39,730,131	993,083	0	110,790	1,242	1,221,175	883,535
30	35,052,734	34,399,478	653,256	0	993,083	619	1,221,793	▲ 339,208
R元	34,761,187	34,445,592	315,595	0	653,256	1,918	1,223,712	▲ 335,743
R2	33,953,787	32,815,414	1,138,373	0	315,595	2,981	1,226,893	825,759
R3	34,584,533	33,425,359	1,159,173	0	1,138,373	1,396	1,228,089	22,196

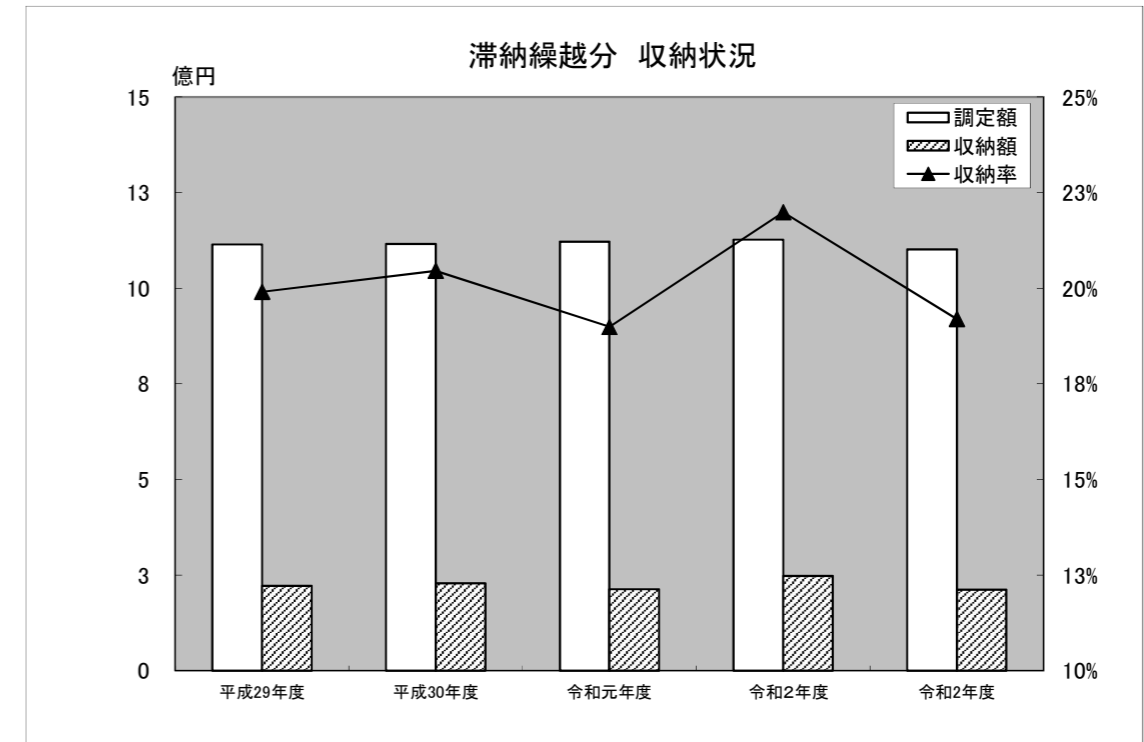
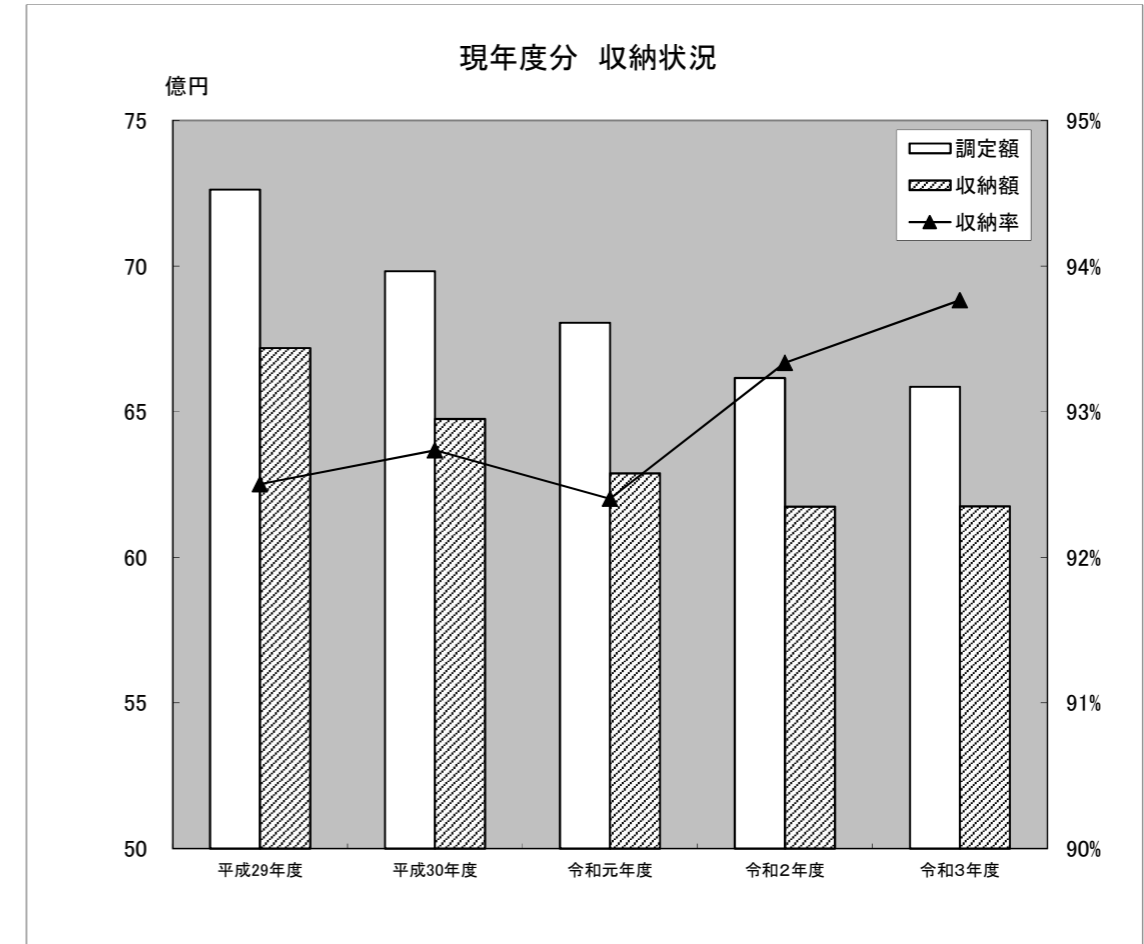
形式収支：当該年度における歳入から歳出を差し引いた額

単年度經常収支：形式収支から基金繰入金・前年度繰越金を除き、基金積立金を加えた実質の収支状況



国民健康保険料収納状況

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
現年度分	調定額	7,262,697,920	6,981,727,500	6,805,122,335	6,615,053,971	6,585,571,795
	収納額	6,718,127,303	6,474,502,554	6,288,057,450	6,174,286,511	6,174,989,283
	不納欠損額	1,181,520	171,840	74,640	0	34,910
	滞納繰越額	543,389,097	507,053,106	516,990,245	440,767,460	410,547,602
	収納率	92.50%	92.73%	92.40%	93.34%	93.77%
滞納繰越分	調定額	1,114,428,827	1,115,891,776	1,121,397,428	1,126,977,872	1,101,826,319
	収納額	221,819,888	228,259,244	212,946,348	247,767,866	211,465,608
	不納欠損額	301,473,525	261,798,505	280,545,689	193,589,204	205,297,079
	滞納繰越額	591,135,414	625,834,027	627,905,391	685,620,802	685,063,632
収納率	19.90%	20.46%	18.99%	21.99%	19.19%	
合計	収納率	82.84%	82.77%	82.02%	82.95%	83.08%



保険給付費の状況

(1) 当初予算と保険給付費の内訳別決算の推移

(単位：千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年度比	
当初予算	25,322,419	24,451,801	24,277,231	23,851,074	23,589,881		
決算額 (内訳)	①療養給付費	20,692,352	20,372,078	20,399,305	19,787,859	20,442,393	3.3%
	②療養費	292,174	262,920	242,432	228,168	228,531	0.2%
	③移送費	0	0	0	0	0	—
	④高額療養費等	2,951,621	2,934,158	2,901,050	2,874,719	2,964,889	3.1%
	⑤出産育児一時金	108,934	101,616	82,853	79,300	68,604	△ 13.5%
	⑥葬祭費	21,100	21,450	20,150	22,350	19,600	△ 12.3%
	⑦結核精神給付金	72,894	72,730	73,287	73,973	76,056	2.8%
	⑧審査支払手数料	68,226	68,441	66,707	71,102	67,529	△ 5.0%
	⑨傷病手当金	—	—	—	795	1,703	114.3%
	合計	24,207,301	23,833,393	23,785,784	23,138,265	23,869,306	3.2%

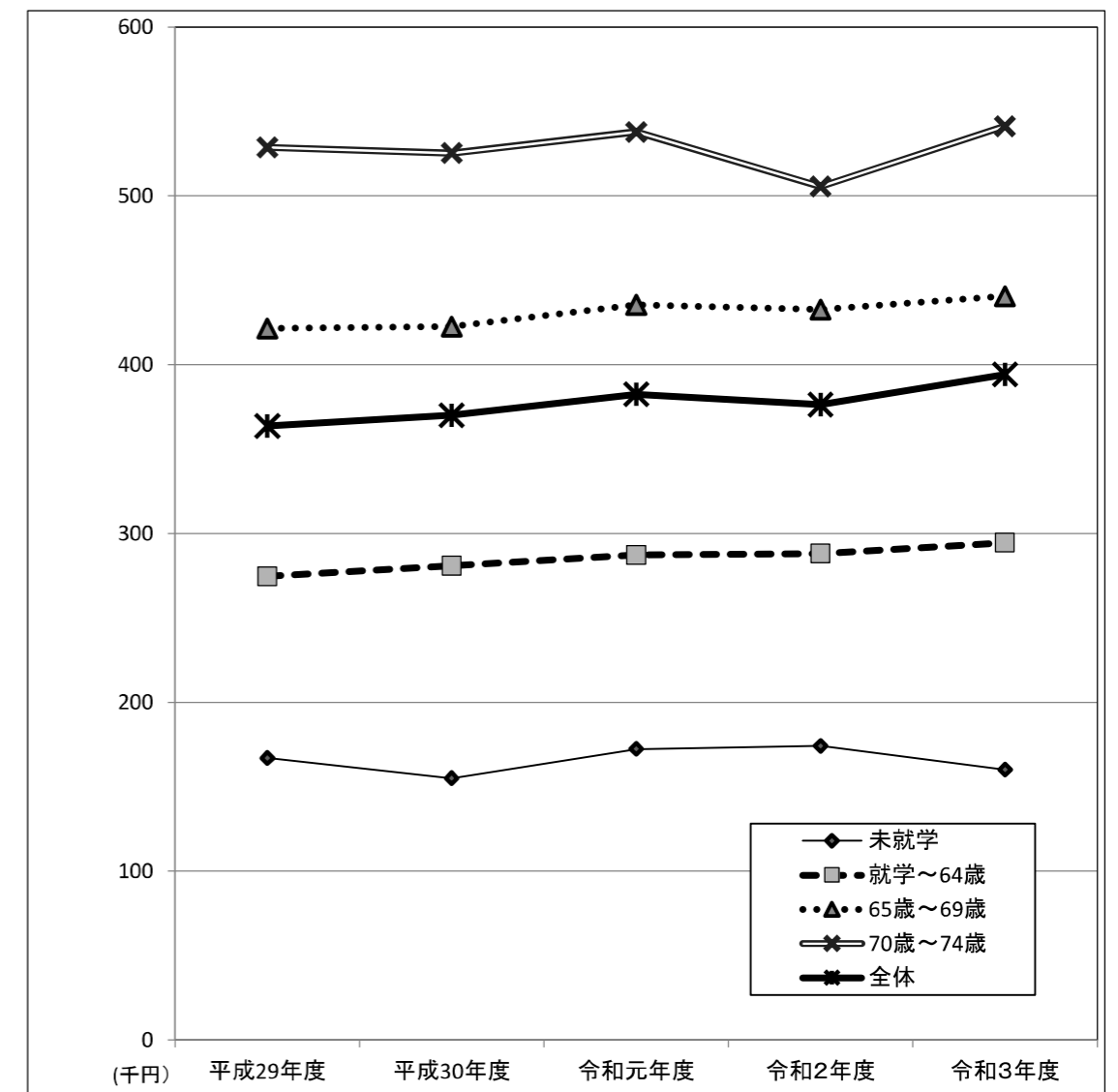
(2) 任意給付の件数の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
⑤出産育児一時金	260	244	197	189	165
⑥葬祭費	422	429	403	447	392
⑦結核精神給付金	54,188	55,328	56,840	58,203	60,981

(3) 被保険者一人当たりの医療費の推移

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
未就学	人数	1,911人	1,772人	1,597人	1,500人	1,421人
	医療費	167,027円	155,080円	172,386円	174,135円	160,157円
就学～64歳	人数	40,532人	37,932人	36,062人	35,084人	34,093人
	医療費	274,675円	280,916円	287,194円	288,135円	294,464円
65歳～69歳	人数	18,997人	17,350人	15,734人	14,556人	13,741人
	医療費	421,342円	422,581円	435,509円	432,594円	440,545円
70歳～74歳	人数	17,520人	18,368人	19,125人	19,987人	21,016人
	医療費	528,626円	525,346円	537,832円	505,516円	541,253円
全体	人数	78,960人	75,422人	72,518人	71,127人	70,271人
	医療費	363,704円	370,075円	382,454円	376,378円	394,120円

上段： 年度平均被保険者数(3月末～2月末) ※ 一般分+退職分 合計
下段： 一人当たり医療費(10割の費用額)



長野市国民健康保険第一期財政健全化計画（平成30年度～令和4年度）に基づく取組状況
 －法定外繰入5億円の削減に向けて－

資料4

項 目		取 組 状 況	令 和 3 年 度 の 評 価	
歳 入 確 保	1 収納率向上	(1) 令和元年度、令和2年度及び令和3年度の収納率	収納率比較（決算ベース 括弧内は前年比） 現年度分 令和元年度 92.40% → 令和2年度 93.34% → 令和3年度 93.77% （0.94ポイント増） （0.43ポイント増） 滞納繰越分 令和元年度 18.99% → 令和2年度 21.99% → 令和3年度 19.19% （3.00ポイント増） （2.80ポイント減）	
		(2) 口座振替不能者に口座引き落とし再振替の実施	振替率（口座振替世帯現年度分のみ 平成30年度から再振替実施） 令和元年度 96.6%→令和2年度 97.5%→令和3年度 97.9% （令和2年度は前年度比0.9ポイント増、令和3年度は前年度比0.4ポイント増）	
		(3) 預貯金、生命保険差押等滞納処分の実施	差押による債権等徴収実績 令和元年度 差押 53件 21,769,715円 配当 54件 12,820,596円 令和2年度 差押 26件 10,756,840円 配当 17件 4,215,506円 令和3年度 差押 47件 16,977,253円 配当 33件 7,146,293円	
保	2 事業の見直し	保険者努力支援制度への取組による評価点数の確保 (1) 特定健診実施率向上や糖尿病等の重症化予防の取組 (2) ジェネリック医薬品の使用促進に関する取組 (3) 収納率向上に関する取組 (4) 給付の適正化に関する取組 (5) その他各指標に対する取組	保険者努力支援制度交付額 令和2年度 163,099千円 → 令和3年度 181,338千円 18,239千円 獲得点数 令和2年度 583点/995点 → 令和3年度 620点/1,000点	
歳 出 抑 制	3 糖尿病重症化予防対策	(1) 特定健診受診率、特定保健指導実施率向上による早期改善 (2) 特定健診の結果、HbA1c6.5%以上で糖尿病未治療の者に対し、家庭訪問等により医療機関への受診を勧奨 (3) 糖尿病治療中のHbA1c7.0%以上かつ尿たんぱく（±）以上の者に主治医の同意を得て保健指導を実施 (4) 治療中断者にはがきにより受診勧奨を実施 (5) 令和2年度に（3）の指導を行った者について、令和3年度の特定健診の結果により改善状況の評価	(1) 特定健診、特定保健指導等の実施状況（※令和3年度は暫定値） 特定健診受診率 43.0%（前年度比0.3ポイント増） 30歳代の国保健診受診率 16.0%（前年度比2.2ポイント増） 特定保健指導実施率 28.2%（前年度比11.1ポイント減） (2) 対象者560人のうち、350人に受診勧奨を行い、278人（79.4%）が医療機関に受診 (3) 対象者192人中、主治医の同意が得られた者31人に保健指導を実施 (4) 対象者87名にはがきを送付 3人がその後受診し、検査または治療を行っている。 （令和3年度は県が実施） (5) 評価が可能な者について確認 HbA1c 0.1%以上の改善 37人中25人（67.6%） CKD重症度分類の区分の変化 eGFRの変化 改善 5人 13.5% 維持 28人 75.7% 悪化 4人 10.8% 尿蛋白の変化 改善 26人 70.3% 維持 7人 18.9% 悪化 4人 10.8%	
		4 ジェネリック医薬品推進	(1) 年2回のジェネリック医薬品差額通知の発送 (2) 被保険者証発送の際ジェネリック医薬品希望シールの同封 (3) 毎月の高額療養費申請勧奨通知の封筒裏面に、ジェネリック医薬品の品質や使用促進の意義等に関する情報を記載	ジェネリック医薬品の利用率 令和3年4月 82.3% → 令和4年4月 82.1%（前年度比0.2ポイント減）
		5 レセプト点検	一次審査後のレセプトについて、二次点検として市が直営で3人の職員により点検を実施	減額効果額 令和2年度 2,876,000円 → 令和3年度 2,011,000円 -865,000円 レセプト件数 令和2年度 1,152,742件 → 令和3年度 1,188,411件 +35,669件

法定外繰入金削減状況

平成29年度	
総 額	1,002,759,000円
1人当たり	12,946円



令和3年度	
総 額	188,500,000円
1人当たり	2,682円

削 減 額	
総 額	814,259,000円
1人当たり	10,264円

1 施設名

常設型	戸隠診療所(内科)・鬼無里診療所・大岡診療所・中条診療所・大岡歯科診療所
出張型	信里診療所(内科・歯科)・信更診療所(内科・歯科)・戸隠診療所(歯科)・鬼無里歯科診療所

2 歳入 (単位:円)

款	予算現額 A	決算額 B	差引 B-A	主な歳入	
1 診療収入	313,588,000	391,430,550	77,842,550	診療報酬、一部負担金、 諸検査収入(ワクチン接種収入)	
2 使用料及び手数料	2,304,000	1,838,745	△ 465,255	文書料	
3 県支出金	4,624,000	4,419,000	△ 205,000	医療機器整備費補助金	
4 財産収入	1,608,000	1,594,989	△ 13,011	土地建物貸付収入	
5 繰入金	一般会計	124,381,000	37,425,000	△ 86,956,000	収支不足額に対する繰入金
	事業勘定	50,300,000	32,634,000	△ 17,666,000	国保特別調整交付金
	計	174,681,000	70,059,000	△ 104,622,000	
6 繰越金	1,000,000	1,000,568	568	前年度繰越金	
7 諸収入	6,295,000	6,779,531	484,531	初期臨床研修費交付金	
8 市債	15,100,000	14,400,000	△ 700,000	過疎対策事業債(診療所改修工事・ 医療機器整備)	
歳入合計	519,200,000	491,522,383	△ 27,677,617		

3 歳出 (単位:円)

款	予算現額 C	決算額 D	差引(不用額) C-D	主な歳出
1 総務費	291,958,000	277,898,234	14,059,766	⇒「4 主な歳出」参照
2 医療費	222,709,000	208,252,037	14,456,963	
3 公債費	4,433,000	4,363,098	69,902	
4 予備費	100,000	0	100,000	
歳出合計	519,200,000	490,513,369	28,686,631	

4 主な歳出 (単位:円)

項目	決算額	主な歳出	
1 款 総務費	人件費	職員18名	
		非常勤職員15名	
	一般管理費	医師確保	嘱託医師・歯科医師報酬【信里・信更(内科)、信里(歯科)】 診療業務委託【鬼無里、信更(歯科)】 医師派遣協力補助金【更級医師会】
		事務費 施設管理費	外壁改修外工事【戸隠】 光熱水費・通信運搬費 医師会費等負担金
合計	277,898,234		
2 款 医療費	医療用 機械器具費	機械器具管理費	電子カルテシステム、デジタルX線システム等のリース料・保守料
		機械器具購入費	超音波画像診断装置、自動分割分包機等購入費
	医療用消耗器材費	新型コロナウイルス感染対策消耗品等購入費	
	医薬品衛生材料費		
	医療委託費	臨床検査、歯科技工等委託料	
合計	208,252,037		
3 款 公債費	元金償還	内視鏡システム等医療機器整備	
	利子支払い	CRシステム等医療機器整備	
	合計	4,363,098	

歳入歳出差引 1,009,014 円

令和3年度 国民健康保険特別会計(直診勘定) 決算 前年度比較

【 歳 入 】

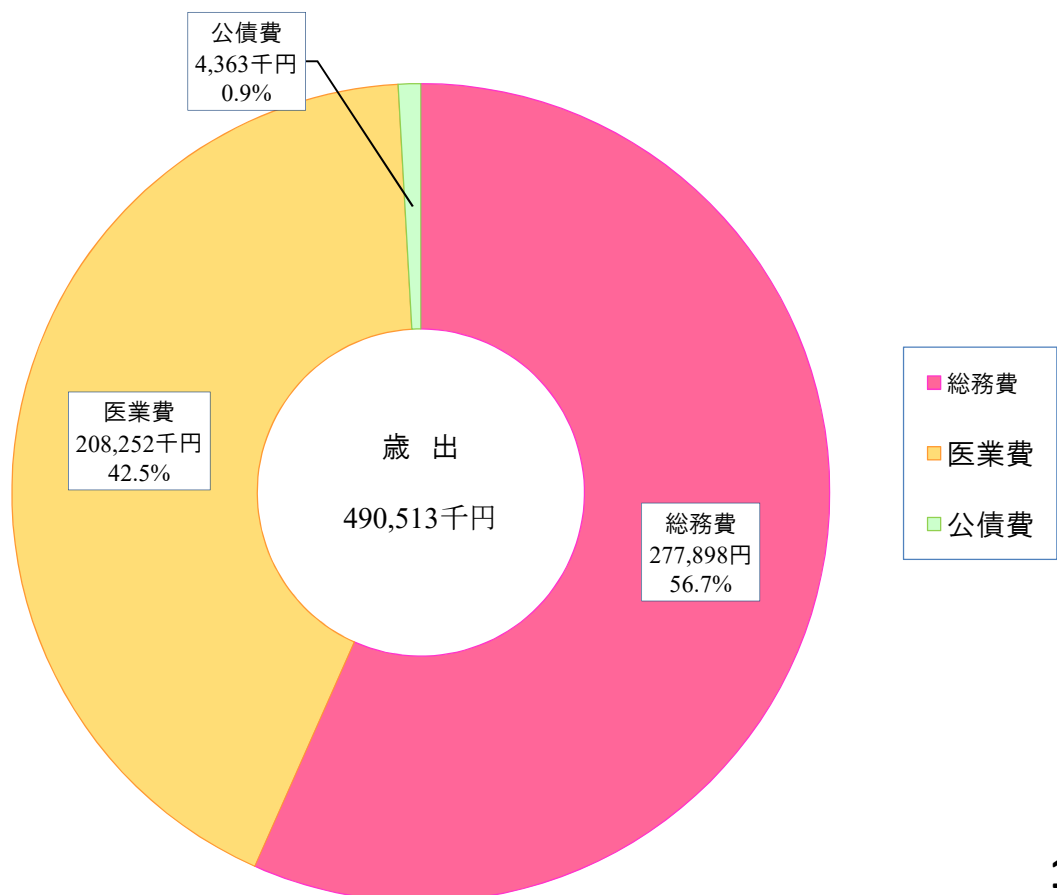
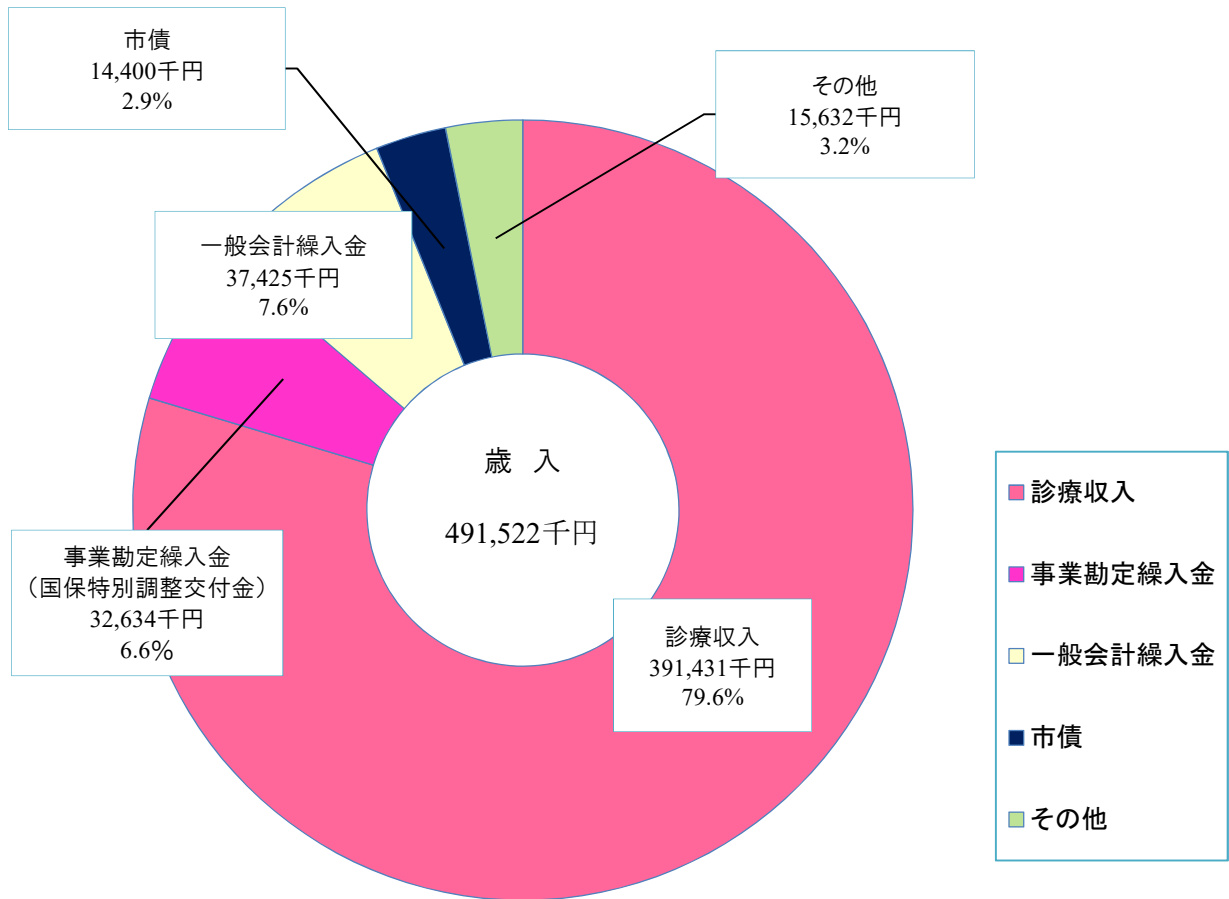
款	令和3年度 決算額 A	令和2年度 決算額 B	増減 A-B	増減率 (A-B)/B	主な増減理由	
1 診療収入	391,430,550	323,039,247	68,391,303	21.2%	新型コロナウイルスワクチン接種実施に伴う増	
2 使用料及び手数料	1,838,745	1,920,753	△ 82,008	△4.3%	文書作成手数料収入の減	
3 県支出金	4,419,000	14,377,000	△ 9,958,000	△69.3%	新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業補助金の終了	
4 財産収入	1,594,989	1,609,295	△ 14,306	△0.9%		
5 繰入金	一般会計	37,425,000	76,067,000	△ 38,642,000	△50.8%	新型コロナウイルスワクチン接種実施による診療収入増に伴う一般会計繰入金の減
	事業勘定	32,634,000	51,228,000	△ 18,594,000	△36.3%	新型コロナウイルスワクチン接種実施による診療収入増に伴う国保特別調整交付金の減
	計	70,059,000	127,295,000	△ 57,236,000	△45.0%	
6 繰越金	1,000,568	1,016,005	△ 15,437	△1.5%		
7 諸収入	6,779,531	1,435,272	5,344,259	372.4%	オンライン資格確認システム導入事業補助金の増	
8 市債	14,400,000	6,500,000	7,900,000	121.5%	診療所改修工事費の増加に伴う過疎対策事業債の増	
歳入合計	491,522,383	477,192,572	14,329,811	3.0%		

【 歳 出 】

(単位:円)

款	令和3年度 決算額 C	令和2年度 決算額 D	増減 C-D	増減率 (C-D)/D	主な増減理由
1 総務費	277,898,234	264,063,439	13,834,795	5.2%	新型コロナウイルスワクチン接種実施に伴う時間外勤務手当及び診療所改修工事費の増
2 医療費	208,252,037	208,803,380	△ 551,343	△0.3%	
3 公債費	4,363,098	3,325,185	1,037,913	31.2%	H29、R01市債活用事業(医療機器整備)の償還開始に伴う増
4 予備費	0	0	0	—	
歳出合計	490,513,369	476,192,004	14,321,365	3.0%	

令和3年度 国民健康保険特別会計(直診勘定)決算構成比



5 診療収入の推移

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
診療収入	365,607,285	338,917,790	327,221,365	323,039,247	391,430,550
前年度対比	102.0%	92.7%	96.5%	98.7%	121.2%

6 事業勘定繰入金(国保特別調整交付金)の推移

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業勘定繰入金	29,936,000	29,900,000	37,901,000	51,228,000	32,634,000
前年度対比	93.4%	99.9%	126.8%	135.2%	63.7%

7 一般会計繰入金の推移

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一般会計繰入金	87,443,000	96,024,000	100,561,000	76,067,000	37,425,000
前年度対比	98.1%	109.8%	104.7%	75.6%	49.2%

8 診療所別の状況

①令和3年度決算状況

(単位:円)

区分 診療所名	歳 入					歳 出				単年度収支 (1)-(3)	差引繰越金 (2)-(3)			
	診療収入	補助金	その他	市債	小計 (1)	前年度繰越金	一般会計 繰入金	歳入合計 (2)	総務費			医療費	公債費	歳出合計 (3)
信里診療所 (内科)	1,328,929	0	429,000	0	1,757,929			1,757,929	3,949,123	1,806,318	0	5,755,441	△ 3,997,512	
信里診療所 (歯科)	1,578,837	0	429,975	0	2,008,812			2,008,812	3,615,762	2,337,341	0	5,953,103	△ 3,944,291	
信更診療所 (内科)	3,151,862	2,191,000	460,795	0	5,803,657			5,803,657	9,694,878	3,009,079	0	12,703,957	△ 6,900,300	
信更診療所 (歯科)	911,491	0	429,780	0	1,341,271			1,341,271	1,063,381	1,334,810	0	2,398,191	△ 1,056,920	
戸隠診療所 (内科)	144,297,807	4,737,000	1,692,569	8,100,000	158,827,376			158,827,376	73,374,825	71,453,171	1,888,674	146,716,670	12,110,706	
戸隠診療所 (歯科)	3,719,270	931,000	431,730	0	5,082,000			5,082,000	3,769,015	2,423,425	240,092	6,432,532	△ 1,350,532	
鬼無里診療所	69,881,662	9,784,000	1,075,828	2,200,000	82,941,490			82,941,490	44,686,400	38,936,063	1,668,353	85,290,815	△ 2,349,325	
大岡診療所	46,525,758	12,104,000	1,073,905	2,500,000	62,203,663			62,203,663	38,652,786	23,831,089	378	62,484,253	△ 280,590	
中条診療所	113,384,704	467,000	3,300,603	1,600,000	118,752,307			118,752,307	51,113,112	57,231,262	428,807	108,773,181	9,979,126	
鬼無里歯科診療所	2,579,518	2,471,000	431,730	0	5,482,248			5,482,248	4,947,071	3,156,726	57,150	8,160,947	△ 2,678,699	
大岡歯科診療所	4,070,712	4,368,000	457,350	0	8,896,062			8,896,062	10,966,329	2,732,753	79,645	13,778,726	△ 4,882,664	
事務管理費			0		0	1,000,568	37,425,000	38,425,568	32,065,552	0	0	32,065,552	△ 32,065,552	
合 計	391,430,550	37,053,000	10,213,265	14,400,000	453,096,815	1,000,568	37,425,000	491,522,383	277,898,234	208,252,037	4,363,098	490,513,369	△ 37,416,554	1,009,014

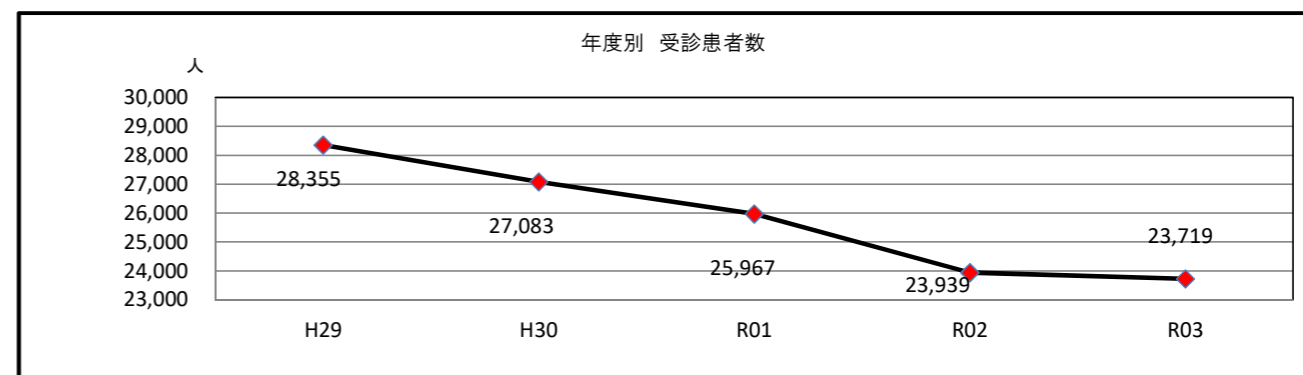
②年度別診療の状況

診療所		年度	H29	H30	R01	R02	R03	前年比 (R03-R02)
			診療日数		受診患者数		一日平均(※)	
信里 診療所	内科 【出張型】	診療日数	100	98	95	93	93	0
		受診患者数	176	164	156	127	105	△ 22
		一日平均(※)	1.8	1.7	1.6	1.4	1.1	△ 0.2
	歯科 【出張型】	診療日数	42	44	45	46	43	△ 3
		受診患者数	257	253	250	261	212	△ 49
		一日平均(※)	6.1	5.8	5.6	5.7	4.9	△ 0.7
信更 診療所	内科 【出張型】	診療日数	136	140	136	140	141	1
		受診患者数	355	326	326	337	290	△ 47
		一日平均(※)	2.6	2.3	2.4	2.4	2.1	△ 0.4
	歯科 【出張型】	診療日数	95	97	93	97	97	0
		診療延人数	300	254	208	198	187	△ 11
		一日平均(※)	3.2	2.6	2.2	2.0	1.9	△ 0.1
戸隠 診療所	内科 【常設型】	診療日数	249	250	251	249	248	△ 1
		受診患者数	8,628	8,276	8,059	7,421	7,695	274
		一日平均	34.7	33.1	32.1	29.8	31.0	1.2
	歯科 【出張型】	診療日数	71	91	88	86	87	1
		受診患者数	445	531	531	497	522	25
		一日平均(※)	6.3	5.8	6.0	5.8	6.0	0.2

※出張型診療所及び大岡歯科診療所【1日平均(人)】の値は、常設型診療所と比較して診療時間が短いため参考値

診療所		年度	H29	H30	R01	R02	R03	前年比 (R03-R02)
			診療日数		受診患者数		一日平均	
鬼無里 診療所	内科 【常設型】	診療日数	255	249	196	222	255	33
		受診患者数	5,753	5,449	4,748	4,549	4,321	△ 228
		一日平均	22.6	21.9	24.2	20.5	16.9	△ 3.5
大岡 診療所	内科 【常設型】	診療日数	234	234	231	239	235	△ 4
		受診患者数	4,315	4,130	3,959	3,813	3,821	8
		一日平均	18.4	17.6	17.1	16.0	16.3	0.3
中条 診療所	内科 【常設型】	診療日数	267	263	259	264	266	2
		受診患者数	6,928	6,600	6,798	5,811	5,667	△ 144
		一日平均	25.9	25.1	26.2	22.0	21.3	△ 0.7
鬼無里 診療所	歯科 【出張型】	診療日数	125	90	86	86	87	1
		受診患者数	512	535	425	370	358	△ 12
		一日平均(※)	4.1	5.9	4.9	4.3	4.1	△ 0.2
大岡 診療所	歯科 【常設型】	診療日数	149	127	125	134	135	1
		受診患者数	686	565	507	555	541	△ 14
		一日平均(※)	4.6	4.4	4.1	4.1	4.0	△ 0.1
合計		診療日数	1,723	1,683	1,605	1,656	1,687	31
	受診患者数	28,355	27,083	25,967	23,939	23,719	△ 220	
	一日平均	16.5	16.1	16.2	14.5	14.1	△ 0.4	

常設型・出張型別 受診患者数	【常設型】 診療所	26,310	25,020	24,071	22,149	22,045	△ 104
	【出張型】 診療所	2,045	2,063	1,896	1,790	1,674	△ 116



項目別の主な記載内容（案）

長野市国民健康保険事業
第二期財政健全化計画の全体構成（案）について

計画は、「計画の趣旨」、「現状」、「課題」、「財政状況」、「統一と長野市」、「今後の取組」の構成とし、その概要は以下のとおりとする。

1 計画の趣旨

計画策定の背景や目的、期間等の基本事項について示す。

2 現状

国保の状況について、国、県、市のそれぞれの視点において記述し、特に市については、被保険者数や医療費等の推移について示す。

3 課題

特に市に関し、2で示した現状を踏まえ、今後の動向等を推計し、将来の市国保の課題を示す。

4 財政状況

国保財政の健全化と健全財政の維持に向け、財政状況のこれまで(決算)と今後の見込(財政推計)について示す。

5 統一と長野市

県のロードマップを通した市国保が目指すべき将来像について示す。

6 今後の取組

市国保が目指す将来像と必要な取組みについて示す。

区分	項目	記載内容（案）
1 計画の趣旨	(1)背景 (2)目的 (3)期間 (4)位置付け	計画策定の背景、目的、目標年度、全体計画や第一期計画との関係等について示す。
2 現状	(1)国 (2)県 (3)長野市	国保の抱える現状について、国、県、市のそれぞれの視点において記述する。 国：全国的な傾向に関して、国の資料に基づき記載。 県：主にロードマップについて記載。 市：表、グラフなど用い実績値を記載。 ・被保者数 ・医療費 ・保険料 ・収納率
3 課題		市について、現状で示した事項について今後の推計を示し、課題事項を示す。
4 財政状況	(1)決算状況 (2)今後の見込（推計）	これまでの決算状況と今後の見込を示す。
5 統一と長野市	(1)ロードマップにおける長野市	県のロードマップを通した長野市国保が目指すべき将来像を示す。
6 今後の取組	(1)健全財政の維持	健全財政の維持と、保険料率等の統一の2点における今後の取組みについて示す。